

国際化推進専門委員会の検討結果報告（案）

国際化推進専門委員会

（１）会員機関の国際諸活動の調査

【H30.6 総会時報告】

会員機関から国際諸活動の年間イベント情報を把握してホームページ等で広告するとともに、つくば市と連携しながら研究者の負担とならぬよう会員機関の担当者に対して外国人研究者等の居住環境など課題やニーズ等を調査し、必要に応じてヒアリングを実施する。

委員会冒頭の報告のとおり。

（事務局案）

- ・会員機関に対し、筑波外国人交流に関する調査（アンケート）を実施し、外国人研究者等の居住環境などの課題やニーズを調査した。
また、会員機関の協力を得て、研究機関を中心にインタビュー調査を実施した。
- ・調査結果の概要について、つくばの外国人研究者等の受け入れ環境整備に資するよう、会員機関の個別の情報を明らかにしない形で筑協ホームページに公開し、会員機関や行政機関等に対して情報提供する。

（２）委員会の目的の再整理

【H30.6 総会時報告】

- 現在実施している City Chat Café 等の地域（市民）向けの国際化推進活動については、筑協からの人的面・資金面での協力は終了し、自立運営を促す。
- 一旦、本委員会の目的をリセットした上で、本委員会での議論や、会員機関向けに実施する実態調査等の結果を踏まえ、本委員会として検討・取り組むべき課題について精査し、本委員会の必要性を含め再整理する。

（議論いただきたいポイント）

- ・アンケート結果から、国際化推進専門委員会として何ができるか議論してはいかかがか。
- ・委員会の必要性、今後の継続性を含めて、どのような目的を持って活動

- していきたいのか議論してはいかがか。
- ・最終的に、委員会の廃止の方向も見据えて検討してはいかがか。

(事務局案)

- ・当委員会の活動目的のうち、①国際化拠点形成、②世界の研究学園都市との交流については、当委員会はその役割を終えており、③外国人研究者等の生活環境整備についても、任意の団体が行う真に必要な活動とはいえないことから、当委員会は一旦廃止することとする。
- しかしながら、外国人研究者等の生活環境整備については、引き続き状況を注視していき、必要が生じた場合は委員会の設置を検討することとする。

以上